0/0/0

'21.11月号 -Vol.27-

工務部/整備工場の紹介

工務部ってどんな所?

車両・重機の整備をする整備十や、型枠加工をする大工が在籍しています。

主に車両・重機の統括管理(調達・現場への使用割り当て等)を行います。

整備士が現場へ直接出向き、現地でメンテナンスができるため、

工事車両が利用できなくなるダウンタイムを最小限にします。

車両の車検やオイル交換、部品の交換などをしています。

冬になると除雪作業も行っています。





車を機械で持ちあげて錆を見たり、ブレーキの部品の減り具合をチェックしたりします。

整備士がいるおかげで 他社に依頼する時間を省き、 現場がスムーズに動くよう サポートしているんだね!

車検ってなにをするの?



車が便利になると、整備士さんの作業工程も 増えるんだね。車はどんどん進化していくから、 研修への参加が大事なんだね!

車の錆を取ったり、悪いところを見て部品を交換したりします。

最近では自動ブレーキや自動運転補助装置の普及により、車検の点検項目が増えています。

パソコンを使って点検する作業もあり、車が便利になるのと同時に整備のスキルアップも重要となっています。







【工務店には一級整備士がおり



平尾丁務店には、**一級整備士という合格率8%の資格を持った整備士**と、 40年以上の大ベテランの整備士が在籍しています。

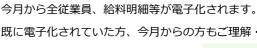
一級整備十は、大手自動車ディーラーにも一人いるかいないかの 貴重な整備士です。また積極的に研修に参加し、常に最新の知識や情報を 取り入れ、安心して任せられる体制を整えております。

check !

来年の4月頃から、「自動車分解整備事業」から「自動車特定整備事業」に

変わります。特定整備事業は、最新の点検を行っている整備会社という 証明なので、看板の文字を要チェック!





既に電子化されていた方、今月からの方もご理解・ご協力いただき

ありがとうございました!

今月は11/19にメール配信されます。

- 来月の行事日程 -12/1 祈願祭・安全衛生委員会 12/29~1/5 年末年始休暇

窓周号では、

工務部の車両管理システムについて特集します。







プレーキのチェック中



字官林続10-18



